

2023年度協会けんぽ 企業健診申込について

2020年度より協会けんぽへの申込制度の廃止及び当院の予約システム刷新に伴い企業健診のお申込みが変わりました。下記の必要書類をご用意の上、ご予約頂きますようお願い申し上げます。

【企業健診申込みに必要な書類】

1.健康診断申込書

2.受診者リスト 添付書類/協会けんぽ健診対象者一覧※

【※】協会けんぽより年度初めに企業様宛へ送付される書類となります。紛失の場合は協会けんぽにて再発行や情報提供サービスからダウンロード可能です。情報提供サービスの利用方法は『全国健康保険協会のホームページ』をご覧ください。

【注意事項】

請求書発行はご予約10名様以上のご予約を取り纏めて頂ける企業様のみとさせていただきます。

9名様以下の企業様及び個人ではお申込みは当日支払いとなります

尚、企業様控は『労働安全衛生規則』に定められた検査結果の提供となります。

ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

■お申込み方法お問合せ（TEL）

医療法人 福岡桜十字 桜十字福岡病院 <人間ドック・健診センター>

TEL : 092-791-1120

受付時間 平日 8:30~16:30 / 第 1・3土曜 8:30~12:00

(但し、祝日及び年始第1土曜日は休診日となります。)

書類確認後、当院より健診日程のご連絡をさせていただきます。

年度初めは健診のお申込を多く頂く為、予約の日程調整にお時間をいただく場合がございます。

順番に対応致しますので、ご了承の程よろしくお願い申し上げます。



2023年度協会けんぽ健康診断申込書

1.健康診断申込書（本用紙）2.受診者リスト（添付書類/協会けんぽ健診対象者一覧）と共にFAXでお申込み下さい。

事業所名	フリガナ		
事業所所在地	〒 -		
電話番号		FAX番号	
担当部署		担当者様名	フリガナ

◎報告書控え発行について 希望項目に○をつけてください

控え要	
控え不要	

*2020年度より企業様控えは『労働安全衛生規則』に定められた検査結果の提供となります。（ご本人様用と書式が異なります）

請求書発行が可能な企業様の場合、請求書送付時に企業控えは同封させていただきます。

◎請求書発行について

請求書発行はご予約10名様以上のご予約を取り纏めて頂ける企業様のみとさせていただきます。

9名様以下の企業様及び個人でのお申込みは当日支払いとなります。

請求内容 3パターンより請求内容を1つお選び下さい。希望内容に○をつけてください

請求内容	主コース（一般健診 / 定期診断B）のみ	
	主コース（一般健診 / 定期診断B） + 胃カメラ差額	
	主コース（一般健診 / 定期診断B） + 胃カメラ差額 + 付加 + 乳がん検診 + 子宮頸がん検診	

請求発行可の項目（協会けんぽ補助利用時の負担額 ※税込み金額で表示）

一般健診	5,282円	付加健診	2,689円	子宮頸がん検診	970円
乳がん検診（40歳～48歳）	1,574円	乳がん検診（50歳以上）	1,013円	*当院オプションは当日支払いとなります	

◎送付先確認 ※上記の事業所所在地と請求書の発送先が異なる場合のみご記入下さい。

請求書(企業控)送付先	〒
-------------	---

尚、ご本人様向け書類（問診票 / 健診結果報告書）の送付先はFAX記載内容確認のご連絡と併せて確認させていただきます。

■お申込み方法(FAXにて受付)・お問合せ

医療法人福岡桜十字 桜十字福岡病院 <人間ドック・健診センター>

TEL : 092-791-1120 FAX : 092-791-5650

受付時間 平日 8:30～16:30 / 第1・3土曜日 8:30～12:00

(但し、祝日及び年始第1土曜日は休診日となります。)



医療法人 福岡桜十字

桜十字福岡病院



桜十字博多駅健診クリニック

検査項目		方法／内容	説明
脳	頭部MRI・MRA ※1	MRI・MRA検査	無症状の脳梗塞や脳出血・くも膜下出血などの頭部病変の手がかりを調べる検査です。MRIは脳の断面を、MRAは血管を画像化します。
	頸動脈エコー	超音波検査	超音波によって頸動脈の動脈硬化の程度を見る検査で、将来の脳梗塞のリスクなども評価します。高血圧・高脂血症の方は定期的な検査をおすすめします。
	脳検査セット ※1	・頭部MRI・MRA ・頸動脈エコー	脳の状態を電磁波検査と超音波検査の両方から検査します。MRI・MRA検査と超音波検査の両方を希望される方は、こちらをご利用下さい。
動脈硬化	LOX-index	血液検査	脳梗塞や心筋梗塞の原因となる動脈硬化の状態を、従来のどの検査よりも早期に評価でき、今後10年以内の脳梗塞や心筋梗塞の発症リスクがわかる最新の検査です。近親者でこれらの疾患の既往歴がある方、コレステロールや血糖値が高い方、喫煙されている40歳以上の方などにおすすめです。
心臓	安静時心電図	心電図	心臓の動きに異常がないか、病気の有無などを測定します。
	NTPro-BNP (心疾患マーカー)	血液検査	血液検査で、心臓の健康度を測定します。心不全、心筋梗塞の早期発見にも役立ちます。
肺	喀痰検査	喀痰細胞診検査	痰（たん）に混入しているがん細胞の有無を、顕微鏡で検査します。肺がんが気になる方には、胸部CT検査と合わせての実施をおすすめします。
	低線量肺がんCT ※1	CT検査	日本人のがん死亡者数の第1位である肺がんを発見することに特化した検査であり、対象臓器を肺に限定することで、被ばく線量を約1/5（当院従来比）に低減させることができます。
	Pro-GRP (肺がんマーカー)	血液検査	小細胞肺がんの診断に用いられる腫瘍マーカーです。
	シフラ (肺がんマーカー)	血液検査	肺扁平上皮がんで高値を示す腫瘍マーカーです。
胃	胃透視	上部消化管X線検査	バリウムを飲んでX線で食道・胃・十二指腸の上部消化管の撮影を行い、異常の有無を確認します。
	胃カメラ	上部消化管内視鏡検査	内視鏡を使用して、食道・胃・十二指腸を直接観察します。経口・経鼻のいずれかを選択可能です。
	鎮静剤		胃内視鏡検査時（口からスコープを挿入する場合のみ）に使用します。苦痛を軽減できますが、意識がぼんやりとした状態となりますので、使用後は一定時間お休み頂きます。検査当日は車等の運転は出来ません。
	ヘリコバクターピロリIgG	血液検査	胃潰瘍や胃がんの原因と言われる、ピロリ菌に感染していないかを調べます。
	ABC検査 (胃がんリスク検診)	・ヘリコバクターピロリIgG ・ペプシノゲン	ピロリ菌感染の有無と胃粘膜萎縮の程度を測定し、胃がんリスクを判定します。明らかな消化器症状のある方や治療中の方、ヘリコバクター・ピロリ菌の除菌治療をされた方は正しい結果が得られない可能性がありますので、ご注意ください。
大腸	便潜血	便検査（2日法）	便中の血液混入の有無を判断する検査です。大腸がんを早期発見する手がかりとなります。
	大腸カメラ	下部消化管内視鏡検査	内視鏡を使用して全大腸を直接観察します。大腸がんは、女性で1番、男性では3番目に多い死因です。ご経験のない方には、一度実施することをおすすめします。
	Flora Scan	便検査	日本人特有の腸内フローラ（腸内細菌の種類や量）のタイプを5つに分類し、生活習慣病、および腸疾患等との関連性を調べる検査です。

	CEA (大腸がんマーカー)	血液検査	大腸がん発見の手がかりとなる検査です。便潜血とセットでの受診をおすすめします。
肝臓・膵臓	AFP (肝臓がんマーカー)	血液検査	肝臓がん発見の手がかりとなる検査です。
	CA19-9 (膵がんマーカー)	血液検査	膵臓がん発見の手がかりとなる検査です。胃がんや大腸がんなど、消化器系のがんにも反応を示します。
腹部全体	腹部エコー	超音波検査	超音波で肝臓・胆のう・すい臓・腎臓・ひ臓・腹部大動脈を観察し、各臓器の腫瘍や炎症などを評価する検査です。
	腹部CT ※1	ヘリカルCT検査	腹部エコー同様に、腹部の各臓器をCTで精密に観察します。
肝炎検査	HBs抗原 (B型肝炎ウイルス検査)	血液検査	肝炎ウイルスの一つです。輸血や性交などで感染し、肝硬変や肝臓がんなどに発症します。
	HBs抗体 (B型肝炎ウイルス検査)	血液検査	HBs抗原に対する抗体の有無を調べる検査です。
	HCV抗体 (C型肝炎ウイルス検査)	血液検査	肝炎ウイルスの一つです。輸血や性交などで感染し、肝硬変や肝臓がんなどに発症します。
メタボリック	HbA1C (糖尿病検査)	血液検査	過去1～2か月の食生活の状況を反映した、血糖の平均値がわかります。値が高い方は糖尿病の疑いがあります。
	眼底カメラ	眼底検査	眼底血管は、直接目で見て観察できる唯一の血管です。くも膜下出血、糖尿病、動脈硬化、高血圧など、血管障害にからむ全身の病気の診断にも有効です。
	内脂肪CT ※1	CT検査	CTを使って腹部の内臓脂肪の量を測定します。内臓脂肪から出されるさまざまな物質は、高血圧、高脂血症、糖尿病などを引き起こします。
前立腺	高感度PSA (前立腺がんマーカー)	血液検査	前立腺がんの特異性の高い検査です。自覚症状のない段階での早期発見にも役立ちます。40歳以上の男性におすすめします。
甲状腺	甲状腺エコー	超音波検査	甲状腺機能異常や甲状腺がんのスクリーニング検査です。血液検査とあわせて行うことをおすすめします。
	TSH・FT3・FT4	血液検査	女性に多い甲状腺機能異常（バセドウ病、橋本病など）を評価します。原因不明の倦怠感、むくみ、動機、発汗、体重減少などが甲状腺機能異常であったということはよくあることです。
リウマチ	抗CCP抗体	血液検査	女性に多い病気と言われる、リウマチに特異性の高い検査項目です。
乳腺	マンモグラフィ (1方向)	X線検査	近年最も増加している乳がんをX線検査します。50歳以上の方に適した検査です。
	マンモグラフィ (2方向)	X線検査	近年最も増加している乳がんをX線検査します。40代の方には2方向での撮影をおすすめします。
	乳腺エコー	超音波検査	乳腺を超音波で精査します。乳腺が発達している若い方や妊娠中・授乳中の方、マンモグラフィと合わせて詳しく調べたい方におすすめします。
	子宮頸部細胞診	細胞診検査	医師が細胞の採取を行ないます。20歳以上の方を対象に、2年に1度の継続的な検査をおすすめします。
	HPV検査	細胞診検査	子宮頸がんを誘発する可能性のあるHPV（ヒトパピローマウイルス）への感染の有無を調べる検査です。検査は、子宮頸がん検査（細胞診）と同時にでき、より精密な検査ができます。
	経膣エコー ※1	超音波検査	プローブ（超音波を発する探触子）に使い捨てのキャップをかぶせて膣内に挿入し、子宮や卵巣の状況を観察します。苦痛もなく、X線撮影のように放射線を使うこともないので被曝の心配もありません。

婦人科	エクオール検査	尿検査	腸内で、大豆イソフラボンから「エクオール」が作られているかを調べます。更年期の症状が気になるゆらぎ世代の方々におすすめです。
	ホルモンチェック	血液検査	血液検査による卵巢機能の検査です。血液中のFSH（卵胞刺激ホルモン）、E2（エストラジオール）といった女性ホルモンの値を調べることで、更年期障害や閉経しているかどうかわかります。
	CA125（卵巢がんマーカー）	血液検査	卵巢がんの特異性の高い検査です。
	AMH（抗ミュラー管ホルモン）検査	血液検査	卵巢の中に残っている「卵子」の数の目安、つまり卵巢予備能（卵巢年齢）を知ることができ、今後の妊活を含めあなたのライフプラン形成に役立てることができます。血液検査でわかり、月経周期を気にせずに検査を受けられます。今後妊娠を希望される方におすすめします。
その他	骨密度検査	X線検査	女性ホルモンの減少と深くかかわるため、40歳以上の女性、特に閉経後の方には定期的な検査をおすすめします。29年度より超音波からX線を用いた検査方法へ移行しましたので、妊娠の可能性のある方は実施が出来かねます。
	風疹抗体検査	血液検査	風疹に対する免疫があるかどうかを調べる検査です。
	麻疹抗体検査	血液検査	麻疹に対する免疫があるかどうかを調べる検査です。
	血液型（ABO・Rh）	血液検査	万が一の事故で輸血が必要となる場合に役立ちます。運転従事者の方におすすめします。
	View39（アレルギー39種類）	血液検査	採血による検査で39種類（卵、牛乳、小麦、豆類、甲殻類、果物、魚、肉、動物、昆虫、樹木、草、カビ、塵など）のアレルギー検査が可能です。

※1 桜十字博多駅健診クリニックでの受診は不可、桜十字福岡病院での受診となります

その他、詳細やご不明な点がありましたらお気軽にお問い合わせください